

SOAP

M-SP1UR シリーズ/M-SP2UR シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 光学式マウス「M-SP1UR」シリーズ、「M-SP2UR」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「M-SP1UR」シリーズ、「M-SP2UR」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終ったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-SP1UR」シリーズ、「M-SP2UR」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならぬこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っている」と便利なこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告	
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
	コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

注意	
	本製品を次のようなところには置かないでください。 ●日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になる場所 ●多湿なところ、結露をおこすところ ●平坦でないところ、振動が発生するところ ●マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ●ほこりの多いところ
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

	●本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 ●ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。 ●1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、コネクタをパソコンから取り外してください。 ●本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。 ●センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
--	---

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

	シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。
--	---

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

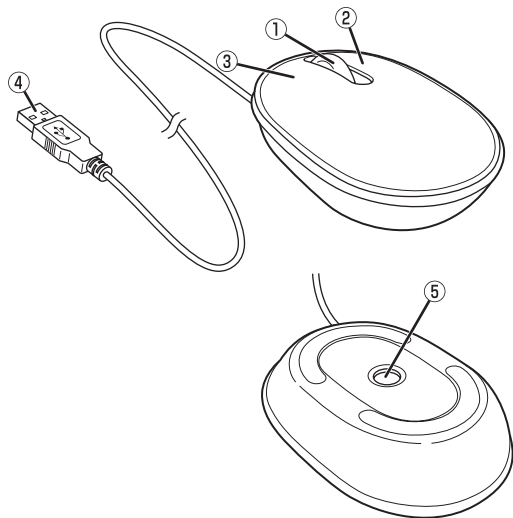
M-SP1UR シリーズ

- マウス本体(コード長さ 1.5m)..... 1 個
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)..... 1 部

M-SP2UR シリーズ

- マウス本体(コード長さ 0.8m)..... 1 個
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)..... 1 部

各部の名称とはたらき



①ホイール

前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

②右ボタン

パソコンの操作の右クリックに使います。

③左ボタン

パソコンの操作の左クリックに使います。

④USB コネクタ(オス)

パソコンの USB ポートに接続します。

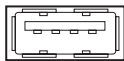
⑤光学式センサー

マウス本体に電源が入ると赤く点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

Windows Vista®/Windows® XP で使用する

Step1 USB ポートを確認する

お使いのパソコンの USB ポートを確認してください。



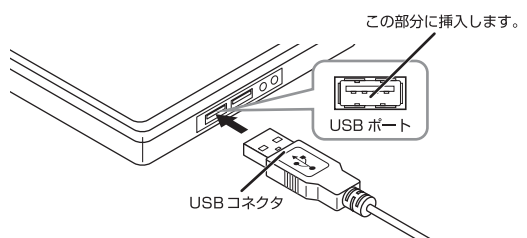
USB ポート

- USB ポートはどのポートでも使用できます。
- USB/ハブ経由でも使用できます。ただし、USB/ハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 マウスを取り付ける

- 1 パソコンを起動します。
 - Windows® の起動時にログオンするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンしてください。
 - Windows® が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

- 2 本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込みます。



USB コネクタ

この部分に挿入します。

USB ポート

USB コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

- 3 Windows 標準マウスドライバが自動的にインストールされます。

■マウスを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。Windows® が起動した状態でもマウスを取り外すことができます。

- Windows® の起動中に何度も抜き差しをくり返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、Windows® を再起動してください。

Step3 ホイールの動作を確認する

Windows® の「Internet Explorer」でマウスのスクロールが正常に動作しているかを確認します。

- 1 [スタート]ボタンから[すべてのプログラム]－[Internet Explorer]の順にクリックします。
「Internet Explorer」が起動します。

- 2 Internet Explorer で好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。
※ここでは例としてエレコムのホームページを表示させています。



スクロールバー

- 3 マウスのホイールを前後に動かします。



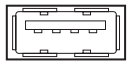
指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

Mac OSX (10.5 ～ 10.5.7)で使用する

Step1 USB ポートを確認する

お使いのパソコンの USB ポートを確認してください。

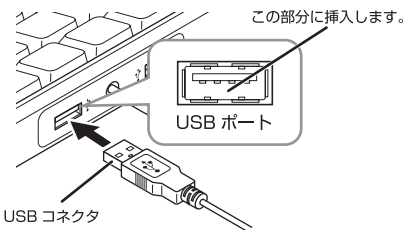


USB ポート

- USB ポートはどのポートでも使用できます。
- USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 マウスを取り付ける

1. パソコンを起動します。
 - Macintosh が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
2. 本製品の USB コネクタを Macintosh の USB ポートに差し込みます。



USB コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。

3. ドライバが自動的にインストールされます。

■マウスを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。Mac OSX が起動した状態でもマウスを取り外すことができます。

- Mac OSX の起動中に何度も抜き差しをくり返すと、動作が不安定になることがあります。このような場合は、Mac OSX を再起動してください。

Step3 ホイールの動作を確認する

Mac OS X に付属の「Safari」でマウスのスクロールが正常に動作しているかを確認します。

1. Dock に登録されている「Safari」のアイコンをクリックします。
 - 「Safari」が起動します。
2. Safari が Dock に登録されていない場合は、「アプリケーション」フォルダ内の「Safari」をダブルクリックします。
3. Safari でお好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。
 - ※ここでは例としてエレコムのホームページを表示させています。



3. マウスのホイールを前後に動かします。



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

- ➔使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品をご使用ください。
- ➔マウスを USB ポートに取り付けたとき、Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直してください。
- ➔ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

- ➔ホイール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

■マウスを接続していると、パソコンの電源を切っても光学式センサー部分が光ったままになる

- ➔パソコンの電源が切れたあとでも待機電力が流れている場合、パソコンの仕様によっては光学式センサーが光る場合があります。これは、パソコンの仕様によるもので、マウスの異常ではありません。マウスをパソコンから取り外すか、パソコン本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。パソコン本体の電源プラグをコンセントから抜かないでマウスへの待機電力を止める方法は、パソコンメーカーに確認してください。(仕様上、止められないパソコンもあります。)

「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直してください。

- 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。本製品を一度パソコンから取り外して、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

本製品をパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。

1. デバイスマネージャを表示します。

- Windows Vista® の場合
- 1. [スタート]ボタンをクリックし、[コンピュータ]を右クリックします。
- 2. [プロパティ]をクリックします。



3. 「デバイス マネージャ」をクリックします。



4. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、[続行]をクリックします。

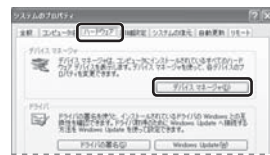


- Windows® XP の場合

1. [スタート]ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ]を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。

3. [ハードウェア]タブをクリックします。

4. [デバイスマネージャ]をクリックします。



2. [デバイス マネージャ]画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除]をクリックします。



3. [OK]をクリックします。

4. 本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートから取り外し、パソコンを再起動します。

5. 「Step2 マウスを取り付ける」(表面)からやり直します。

基本仕様

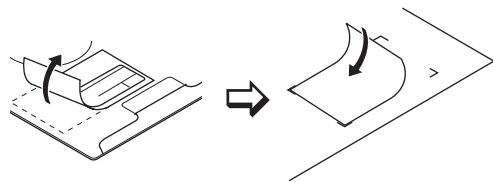
製品型番	M-SP1UR シリーズ	M-SP2UR シリーズ
製品名	光学式マウス	
対応 OS	Windows Vista (SP1 を含む)、XP (SP2 ～ SP3)、Mac OSX (10.5 ～ 10.5.7)	
カウント数	800 カウント	
対応インターフェイス	USB	
ケーブル長	1.5m	0.8m
本体寸法	W91.0 × D66.2 × H28.9 mm	
動作温度 / 湿度	5℃ ～ 40℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)	
保存温度 / 湿度	-10℃ ～ 60℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)	

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012
[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。



保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合は送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ここに保証書シールをお貼りください。

光学式マウス
M-SP1UR シリーズ / M-SP2UR シリーズ
ユーザーズマニュアル
2009 年 5 月 20 日 第 1 版
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows 及び Windows Vista は、Microsoft の企業グループの商標です。
- ・Mac 及び Mac OS は、合衆国および他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- ・その他本マニュアル記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。